

障がい福祉に関するアンケート調査について

1. 目的

「第5次八雲町障害者計画」「第8期八雲町障害福祉計画」「第4期障害児福祉計画」を合わせた「(案) 第1期八雲町障がい福祉プラン (R9年度～R14年度 (6年間))」の策定にあたり、障がいのある方の生活実態や障がい福祉サービス等に対するニーズを把握し、障がいのある方が地域で安心して生活できる体制づくりを目指すために、必要な支援策の検討に活用します。

R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
第4次八雲町障害者計画						(案) 第1期八雲町障がい福祉プラン					
第6期八雲町障害福祉計画 第2期八雲町障害児福祉計画			第7期八雲町障害福祉計画 第3期八雲町障害児福祉計画								
			第1期ほっかいどう障がい福祉プラン								

2. 調査対象

各手帳を保持する者（参考：令和7年6月30日現在）

- (1)65歳未満の身体障害者手帳所持者 164人（前回164人）
- (2)療育手帳所持者 239人（前回218人）
- (3)精神障害者保健福祉手帳所持者 146人（前回129人）
- 計 549人（前回511人）

3. 調査方法

対象者に調査票（質問項目30項目・11ページ）を郵送し配布します。回答は、調査票への記載の他、インターネットからの回答も行います。回収は、郵送により行います。

4. アンケート実施スケジュールについて

- ・ 令和7年 7月 八雲町地域自立支援協議会でアンケート内容を協議
- ・ " 9月 文教厚生常任委員会で報告
- ・ " 10月 アンケート調査を実施（1か月程度）

5. 調査項目

令和 4 年度実施内容		令和 7 年度実施内容（予定）	
1. 基本属性	10 項目	1. 基本属性	11 項目
2. 普段の様子やサービス等に 関すること	10 項目	2. 普段の様子やサービス等に 関すること	13 項目
3. 災害時の備えに関すること	2 項目	3. 災害時の備えに関すること	2 項目
4. 福祉全般に関すること	3 項目	4. 福祉全般に関すること	3 項目
5. 意見等	1 項目	5. 意見等	1 項目
	全 26 項目		全 30 項目

八雲町 障がい福祉に関するアンケート調査

れいわ ねん がつ
令和7年〇月

とい 問 1 この調査票にお答えいただける方はどなたですか。(1つだけに○)

1. 障がい者本人が回答
2. 障がい者本人に聞くか、本人の意向を考えたながら家族や介助者が回答

い か 以下、「あなた」とは障がいを持つご本人のことを指します。

とい 問 2 あなたの年齢は次のうちどれですか。(1つだけに○)

1. 0～17歳
2. 18～29歳
3. 30～39歳
4. 40～49歳
5. 50～59歳
6. 60～64歳
7. 65歳以上

とい 問 3 あなたの現在のお住まいは次のうちどれですか。(1つだけに○)

1. 在宅(持ち家、アパート等)
2. グループホーム
3. 福祉施設(入所施設)
4. 病院(入院中)
5. その他()

とい 問 4 (問3で「1」を選んだ方のみお答えください)

あなたと同居している方は次うちどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 一人暮らし
2. 夫または妻
3. 親・祖父母・兄弟
4. 子ども
5. その他()

問5	あなたがお住まいの地域は次のうちどれですか。(1つだけに○)		
	1. 八雲地域	2. 熊石地域	3. 八雲町外

問6	あなたが持っている手帳の種類と等級・判定は次のうちどれですか。 (あてはまるものすべてに○)		
	1. 療育手帳	判定 (A判定・B判定)	
	2. 精神障害者保健福祉手帳	等級 (1・2・3級)	
	3. 身体障害者手帳	等級 (1・2・3・4・5・6級)	



問7	(問6で「3」を選んだ方のみお答えください) あなたがご持ちの身体障害者手帳に書かれている障がいは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)		
	1. 視覚障害 (目が不自由)	2. 聴覚機能障害 (耳が不自由)	
	3. 音声・言語・そしゃく機能障害 (言葉が不自由、ものが噛めない)		
	4. 肢体不自由 (手足や体幹が不自由)		
	5. 内部障害 (心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、腸、免疫の障がい)		
	6. その他 ()		

問8	あなたが病院以外 (自宅や施設など) で受けている医療的ケアは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)		
	1. 人工呼吸器の管理	2. 気管切開の管理	3. 酸素療法
	4. 吸引	5. 吸入	6. 経管栄養 (経鼻栄養・胃ろう・腸ろう)
	7. 中心静脈栄養 (IVH)	8. インスリン	9. 腹膜透析
	10. 導尿 (尿道留置カテーテル・人工膀胱など)	11. 排便管理 (人工肛門など)	
	12. その他 ()		
	13. 受けていない		

とい
問9

あなたは日常生活で、次の①から⑩までのことに支援が必要ですか。(○はそれぞれに1つだけ)

※補装具を使用している人は、補装具を使用した状態でお答えください。

	ふよう 不要	いちぶ 一部 (時々)	ひつよう 必要	ぜんぶひつよう 全部必要
① 食事	1	2	3	
② トイレ (排せつ)	1	2	3	
③ 着替え	1	2	3	
④ お風呂に入る	1	2	3	
⑤ 一人で歩く	1	2	3	
⑥ 外出	1	2	3	
⑦ 掃除、洗濯、炊事	1	2	3	
⑧ お金の管理	1	2	3	
⑨ 服薬	1	2	3	
⑩ 意思の伝達 (コミュニケーション)	1	2	3	

とい
問10

(問9で「2」「3」と答えた方のみお答えください)

あなたは身の回りの事を、どなたかに支援してもらっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 夫または妻
2. 親・祖父母・兄弟
3. 子ども
4. ホームヘルパー
5. 福祉施設や医療機関の職員
6. その他 ()

※「1」～「3」と答えた方は、問11へおすすみください。

とい
問11

(問10で「1」～「3」と答えた方のみお答えください)
あなたを支援してくれる家族で、主な方の年齢は次のうちどれですか。
(1つだけに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 0～17歳 | 2. 18～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～64歳 |
| 7. 65～74歳 | 8. 75歳以上 | |

18歳未満の方におたずねします

(※18歳以上の方は問19に進んでください)

とい
問12

あなたは日中、主にどこで過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1. 幼稚園・保育所・認定子ども園 | 2. 小・中・高等学校の普通学級 |
| 3. 特別支援学校(高等養護学校等) | 4. 小・中学校の特別支援学級 |
| 5. 医療機関や福祉施設などに入院・入所 | |
| 6. 児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所 | |
| 7. 自宅で過ごしている | |
| 8. その他() | |

とい
問13

あなたは普段、学校や施設などで、悩んでいることなどありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 通うのがたいへん | 2. 授業内容がむずかしい |
| 3. トイレ等の設備が不自由 | 4. 介助体制が十分でない |
| 5. 友達ができない | 6. 職員や生徒の理解や配慮が足りない |
| 7. 希望どおりの就園、就学がむずかしい | |
| 8. その他() | |

とい
問14

(保護者の方へ) お子さんのことで不安に感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. ことばの発達に関する不安 | 2. 運動発達に関する不安 |
| 3. 多動や落ち着きに関する不安 | 4. こだわりなど行動に関する不安 |
| 5. コミュニケーションに関する不安 | 6. 診断に関する不安 |
| 7. 将来に対する不安 | |
| 8. その他 (|) |

とい
問15

(保護者の方へ) 発達に関する不安や障がいのあるお子さんが適切に支援を受けるために必要なことは何だと思えますか。(○は2つまで)

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. より専門的な機関による相談体制 | 2. SNSなどによる相談体制 |
| 3. 自宅に訪問し、情報提供や助言などを行う支援 | |
| 4. 関連するサービスについての情報提供の充実 | |
| 5. 保育所・幼稚園などを訪問し、集団生活適応などのための支援 | |
| 6. その他 (|) |
| 7. 特になし | |

とい
問16

(保護者の方へ) 「育ちと学びの支援ファイル カラフル(療育カルテ)」を持っていますか。(1つだけに○)

※「カラフル」とは、お子さんの成長に合わせて保健・福祉・教育・就労などの関係機関による支援を受けられるよう八雲町独自で作成した個別の支援ファイルです。

1. 持っている

2. 持っていない

3. 知らない

※「1」と答えた方は、問17へおすすみください。

※「2」「3」と答えた方は、問18へおすすみください。

とい
問17

(問16で「1」を選んだ方のみお答えください)

(保護者の方へ)「カラフル」を持っている方にお聞きします。(1つだけに○)

1. 活用している
2. 活用していたが、今はしていない(理由)
3. 活用したことがない(理由)

とい
問18

(問16で「2」「3」を選んだ方のみお答えください)

(保護者の方へ)「カラフル」を持っていない方、知らない方にお聞きします。
(1つだけに○)

1. 持ちたい
2. 持たなくてもよい
3. 説明や話を聞いてみたい

→ ※問24に進んでください

18歳以上の在宅で生活している方におたずねします

(※18歳以上でグループホームや施設、病院など、在宅以外で生活されている方は、問22に進んでください。)

とい
問19

あなたは現在、利用している障がい福祉サービスなどがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅でヘルパーによる家事援助や身体介護などのサービス(居宅介護など)
2. 外出や通院をヘルパーが支援してくれるサービス(移動支援など)
3. 就労(仕事)の訓練やサポートしてくれるサービス
(就労継続支援B型・就労移行支援など)
4. 短期間、施設などに泊まって、介護や支援を受けるサービス(短期入所)
5. 家族の用事があるときに、一時的に預かってくれるサービス(日中一時支援)
6. その他()
7. 利用していない
8. わからない

とい
問20

あなたが今後、利用したいと思う障がい福祉サービス等がありますか。(○は
2つまで)

1. 住まいを提供し、生活のサポートをしてくれるサービス(グループホームなど)
2. 自宅でヘルパーによる家事援助や身体介護などのサービス(居宅介護など)
3. 外出や通院をヘルパーが支援してくれるサービス(移動支援など)
4. 就労(仕事)の訓練やサポートしてくれるサービス
(就労継続支援B型・就労移行支援など)
5. 短期間、施設などに泊まって、介護や支援を受けるサービス(短期入所)
6. 家族の用事があるときに、一時的に預かってくれるサービス(日中一時支援)
7. 緊急時に泊まりで預かってくれるサービス
8. 将来のために、就労(仕事)や住まいの体験の場の提供
9. その他()

10. 利用したいサービスはない
11. わからない

とい
問21

(問20で「1」～「9」と答えた方のみお答えください。)

いつ頃からサービスを利用したいと思いますか。(1つだけに○)

1. すぐにでも利用したい
2. 3年以内に利用したい
3. 必要になったら利用したい
4. 決めていない・わからない
5. その他()

※問24に進んでください

18歳以上のグループホームや施設、病院等で生活している方におたずねします

問22 あなたは今後、どのような生活をしたいと思いますか。(1つだけに○)

1. 今のままここで生活したい
2. 家族と一緒に生活したい
3. 一般の住宅でひとり暮らしをしたい
4. グループホームに入居したい
5. 福祉施設(障害者支援施設)に入所したい
6. わからない・その他

問23 (問22で「2」～「5」と答えた方のみお答えください。)
いつ頃からサービスを利用したいと思いますか。(1つだけに○)

1. すぐにでも利用したい
2. 3年以内に利用したい
3. 必要になったら利用したい
4. 決めていない・わからない
5. その他()

※問24に進んでください

みなさんに、福祉サービスについておたずねします

問24 障がい者に対する支援として、行政(国、道、町)はどのようなことを充実すべきだと思いますか。(○は3つまで)

1. 訪問系サービス(居宅介護(ホームヘルプ)など)
2. 日中活動系サービス(生活介護・短期入所・療養介護など)
3. 訓練・就労系サービス(自立訓練・就労継続・就労移行など)
4. 居住系サービス(施設入所・グループホームなど)
5. 障害児通所支援(児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援など)
6. 療育・保育・教育
7. 在宅生活を支えるための保健・医療
8. 年金や手当等の経済的支援
9. 通院・治療のための医療費の助成
10. 雇用・就業の促進
11. ボランティアの育成や活動への支援

12. 社会参加や地域参加への支援、交流ができる場の整備
13. 相談支援体制
14. 緊急時や災害時の支援体制
15. バリアフリーの推進（公共交通機関、道路等の整備など）
16. 障がいに対する社会全体の理解を深めるための啓発
17. 差別や人権侵害に関する啓発
18. 金銭を含む財産管理の支援や成年後見制度などの利用促進
19. その他（ ）
20. 特になし

みなさんに、災害時の避難や備えについておたずねします

とい
問25

地震等の自然災害で避難が必要になった場合、あなたの避難を手助けしてくれる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 同居の家族・親族 | 2. 別居の家族・親族 |
| 3. 町内会 | 4. 民生委員 |
| 5. 近所の知人・友人 | 6. 施設・事業所などの職員 |
| 7. 手助けしてくれる人がいない | 8. 自分で避難できる |
| 9. その他（ ） | |

とい
問26

地震等の自然災害の時に、あなたが困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 避難場所まで行けない（坂や階段がある、避難場所が遠い等）
2. 避難場所が分からない
3. 避難を手助けしてくれる人がいない
4. 避難場所の設備（トイレなど）や生活環境などが不安
5. 周囲とのコミュニケーションがとれない
6. 医療的ケアが受けられない
7. その他（ ）
8. 特に困ることはない

みなさんに、福祉全般についておたずねします

とい
問27

あなたは、これまでに差別をされたと感じたことはありますか。
(1つだけに○)

1. ある

2. ない

3. 分からない

とい
問28

(問27で「1」を選んだ方のみお答えください)

あなたが受けた差別の具体例があれば、ご記入ください。

(いつ、どこで(どんな場面で)、どんなこと・・・など)

とい
問29

あなたの悩みや困った時の相談先はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 役場・支所

2. シルバープラザ(障がい者基幹相談支援センター等)

3. 子ども発達支援センター

4. 相談支援事業所

5. 八雲保健所

6. 障害者相談員

7. 民生委員・児童委員

8. 施設・サービス事業所・通所事業所

9. 病院

10. 学校・保育所・幼稚園

11. 相談先が分からない

12. 悩みや困ったことが無い

13. その他(

)

とい
問30

最後に、障害福祉に関わらず、あなたが普段感じていることや考えていること、困っていることなどがありましたら、何でもご自由にご記入ください。

アンケートは以上となります。

お忙しいなか、ご協力いただき誠にありがとうございました。

なお、ご回答内容の確認や、より詳細な状況の把握、個別支援に活用するため、さしつかえなければ、あなたのお名前とご住所、電話番号をご記入ください。

なまえ 名前	
じゅうしょ 住所	
でんわばんごう 電話番号	

お手数ですが同封の封筒で令和7年〇月〇日（〇）までにご返送ください。